

## 教育環境の充実

### 小・中学校の教室にエアコンの設置を

答弁：今後とも熱中症予防に万全を期しながら、まずは老朽化が深刻になっている校舎等の大規模改造工事を最優先に、実施してまいります。

**野中 若子 議員**  
野中 加須市隣接の市町にエアコンが整備される中、当市で設置を進めない理由を伺います。財政面が一因ならば目的を示し、ふるさと納税で寄付を募つてはと思ひます。併せてエアコン設置に対する考えをお伺いします。

**総合政策部長** 教育の分野のための寄付金につきましては、有用な人材育成を図るため奨学制度の財源としており、今後も同制度に活用してまいりたいと考えていることから、ふるさと納税の使途を学校のエアコン整備に指定して寄付金を募ることは現在考えておりません。

**教育長** これまでの総合的な暑さ対策を継続し、子どもたちの健康状況を注意深く見守りながら適切に対処し、熱中症予防に万全を期してまいりたいと思っております。

## 旧騎西高校跡地の活用等

### 旧騎西高校跡地の活用は、また、地名変更についての考えは

答弁：サッカーを中心とした施設に活用するという方向性が打ち出されており、地名については変更せず、旧来どおりでよいと思っております。

**斉藤 理史 議員**  
斉藤 旧騎西高校跡地利用については、今年度、未利用施設の活用に関する調整会議が立ち上がりまして、協議の経過について伺います。

**市長** 市としてスポーツ関係の活用を県に要望してきました結果、サッカーを中心とした施設にする方向性が

## 子育て支援

### 水深小学校学童保育の待機児童の見通しと指導員確保の取組みは

答弁：定員数を上回る申請や指導員不足により、48名の待機児童が見込まれることは誠に残念です。指導員の確保により、待機児童の減少を図ってまいります。

**金子 正則 議員**  
金子 現在、水深小学校学童保育における待機児童は13名です。新年度1年生の児童数の見込みは127名で4クラスとなり、全校児童数は600名を超えます。新年度より6年生まで学童保育が始まるという中、また、児童数が増加する中、待機児童の見通し及び指導員確保の取組みについてお伺いします。

**子ども局長** 水深小学校における待機児童の見通しについては、児童数の増加に対応するため3室目の整備を行い準備してまいりましたが、定員数を上回る申請や指導員不足により、48名の待機児童が見込まれることは誠に残念です。水深小学校以外の放課後児童健全育成室を含め、待機児童の主たる要因である指導員不足の解消については、市報やホームページ等様々な機会を通じて募集を行っております。

**広報の充実**  
また、指導員の声を反映した形で短時間勤務の導入を図るなど柔軟な勤務体制とし、時給についても見直しを行い、働きやすい環境づくりに努め、指導員の確保により、待機児童の減少を図ってまいります。

## 市の情報発信の手段としてLINEの活用についての考えは

答弁：今後、加須市の公式LINEが開設できる見込みです。今後も、目まぐるしく変革をする情報提供の仕組みについても的確に対応してまいりたいと存じます。

**池田 年美 議員**  
池田 市の情報発信の手段は、多い方が望ましいと考えます。あらゆる世代で利用者を拡大しているLINEは地方自治体などの公共サービス向けのパブリックアカウントの場合、「友だち」の上限はなく、無料で利用できます。情報を迅速に届けられるため、災害などの緊急時の情報発信に役立ちます。

**総合政策部長** LINEの必要性は認識しており、活用を検討してまいりました。市役所内のインターネット環境が住民情報システムと完全に分離されたセキュリティ対策が確立できたことから、今後は加須市の公式LINEが開設できる見込みです。これをもってホームページ、YouTube、ツイッター、フェイスブック、LINEと、主要な情報発信手段が整えられ、より多くの方に市の情報を提供できる環境となります。今後も、目まぐるしく変革をする情報提供の仕組みについても的確に対応してまいりたいと存じます。